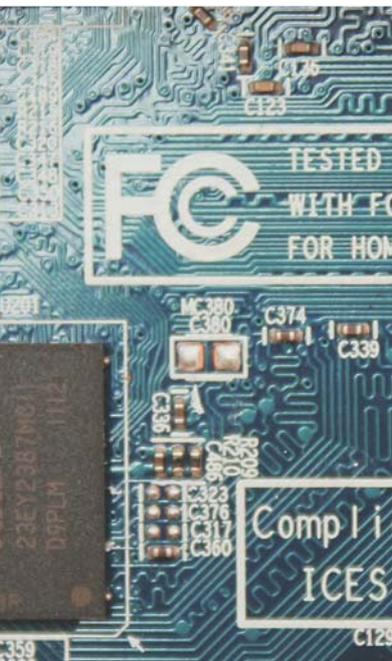


平成27年度 長岡市ものづくり 関連支援事業 事例集

長岡市産学金連携研究開発補助金
長岡市ものづくり未来支援補助金
長岡市3大学1高専ワンプoint活用事業補助金
長岡市新エネルギー開発支援補助金
〈事例集〉

N A G A O K A M O N O Z U K U R I



平成27年度 支援制度

長岡市は、中小企業の皆様が取り組む新製品の開発や県外で行われる見本市への出展、国際規格等の認証取得に対する補助金などを通じて、地域のものづくり産業の技術高度化や、高付加価値化、受注拡大、新分野進出を支援しています。

■ 産学金連携研究開発補助金

対象事業	補助金額
産学が連携し、金融機関から融資を受けて行う、特定テーマや学術機関のシーズにもとづく分野の新製品開発に取り組む事業	補助対象経費の3分の2以内(1,000万円上限)

■ 3大学1高専ワンポイント活用事業補助金

対象事業	補助金額
市内製造業者が抱える課題に対して、3大学1高専を活用してその解決に取り組む事業	補助対象経費の3分の2以内(100万円上限)

■ ものづくり起業者事業所賃料等補助金

対象事業	補助金額	
設立後10年以内かつ市内在住の常時勤務者が2名以上の中小企業が、市内で事業所を拡大する事業 ※市外企業の進出を含む。	賃借料補助	補助対象経費の3分の2以内 2年目以降 2分の1以内 (月10万円上限)
	改装費補助	補助対象経費の3分の2 (100万円上限)

■ ものづくり未来支援補助金

区分	対象事業	補助金額
ベンチャー開発支援補助金	設立後10年以内の企業が取り組む、新製品開発事業	補助対象経費の3分の2以内 (200万円上限)
技術・製品開発支援補助金	付加価値の高い新製品の開発に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内 (500万円上限)
ブランド化支援補助金	公的資金を受けて開発した製品の市場投入に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内 (200万円上限)
設備投資支援補助金	新たな設備を取得し、新規市場への参入やシェア拡大に取り組む事業	固定資産税相当額の5年分の額 (200万円上限)

■ 新エネルギー開発支援補助金

名称	対象事業	補助金額
長岡ブランド発電装置開発支援補助金	①地域産業の技術を生かした新たな発電装置を開発し、概ね3年間で製品化に取り組む事業	補助対象経費の4分の3以内 (1,000万円上限)
	②発電装置等の高効率化、主要部品の付加価値を高める技術開発、改良等で、概ね2年間で製品化に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内 (800万円上限)
新エネルギー・省エネルギー技術開発支援補助金	付加価値の高いエネルギー分野の新技术・新製品を開発し、新規市場への参入やシェア拡大に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内 (800万円上限)

■ 見本市等出展支援事業補助金

対象事業	補助金額
新たな販路の開拓のため、県外で行われる見本市への出展や自ら見本市を開催する事業	補助対象経費の2分の1以内(20万円上限) ※設立後10年以内の企業又は初めて展示会に出展する企業は30万円上限。海外見本市へ出展する企業は40万円上限。

■ 国際規格等認証取得支援補助金

対象事業	補助金額
新分野進出や受注拡大のために行う国際規格等の認証取得をする事業(品質、環境、医療機器、食品安全、自動車、航空宇宙に関する国際規格等)	補助対象経費の2分の1以内(50万円上限)

産学金連携研究開発補助金

航空機材料のCFRPや軟質金属・プラスチック複合材料向けの目詰まりしない高能率ハニカム砥石の開発

連携学術機関：長岡工業高等専門学校

連携金融機関：商工組合中央金庫

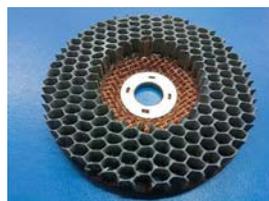
PR COMMENT

航空機材料のCFRP（炭素繊維プラスチック）や、スマートフォンケースの軟質金属・プラスチック複合材料を削る際、目詰まりが生じにくい構造の砥石を開発しました。

CFRPは航空機や自動車産業の軽量化・強靱化の目的で注目されていますが、通常の研削砥石では、目詰まりが問題となり、量産化に至ってませんでした。また、スマートフォンにおいて、アルミ筐体を樹脂で補強した一体型ケースが増えてますが、アルミ複合材料の同時研磨も同様に砥石の目詰まりが大きな問題となっていました。本事業によって、見掛け空隙率90%の高強度ハニカム砥石を試作し、難削複合材料の高能率加工と目詰まりフリー加工を実現しました。



砥石貼付 3mm



砥石貼付 6mm



砥石貼付 9mm

株式会社ナノテム

長岡市城岡3丁目2番10号 ☎0258-22-6725
<http://www.nano-tem.com/>



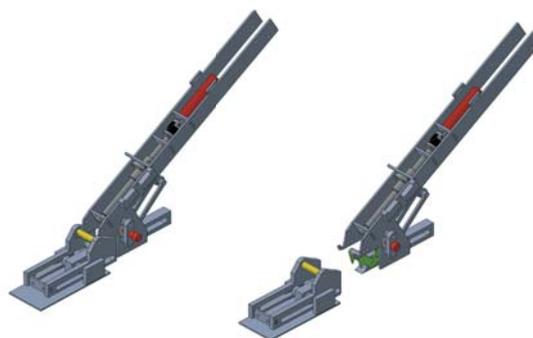
医療・介護用スイトルの開発

連携学術機関：長岡技術科学大学

連携金融機関：北越銀行

PR COMMENT

物の形を崩さず移動することができるスイトル技術を用い、二つのテーマについて進めています。一つは、再生医療において、細胞シートの患部への貼付、薄い細胞シートの積層化デバイスとしての課題克服です。もう一つは、介護・医療機関等におけるスイトルを用いた感染性汚物等の処理システムの開発です。二次感染の防止・廃棄方法・殺菌等一連の汚物廃棄システムとして開発を進めています。



古川機工株式会社

長岡市滝谷町1917番地7 ☎0258-22-3501
<http://www.furukawakikou.co.jp/>



ベンチャー開発支援補助金

デザイン性のある背面保護ガラスフィルムの開発

PR COMMENT

これまで当社では、スマートフォン端末の背面を傷から守る単色のガラスフィルムを製造販売してきましたが、スマートフォンアクセサリを販売する上で、デザインは非常に重要でした。そこで、本事業ではガラスへのプリント方法を確立し、単色ではなく、デザイン性のあるガラスフィルムを開発しました。今後はデザインのブラッシュアップ、より良いデザインを考案し、ブランドネームの認知向上、販路拡大を目指します。



株式会社アピロス

長岡市深沢町2085-16 NBIC内 ☎0258-89-8188
<http://www.apeiros.jp/>



耐熱性竹素材食器の開発

PR COMMENT

従来の竹素材食器の弱点であった耐熱性という問題点をクリアする商品を開発しました。竹素材へ耐熱性を持たせるため、下地コーティング、研磨工程を変更しました。合わせて、従来同等の上塗りの質感を達成する成膜プロセスができました。今後、商品の量産化対応に向けた継続改善を重ねます。



株式会社フリエゾン

長岡市新組町2145番地3 ☎0258-77-0579
<http://creaison.co.jp/>



賞味期限の長期化及び低塩分化の漬物の新商品開発

PR COMMENT

本事業では、地元スーパーや首都圏への漬物の販売網を確立するため、賞味期限の長期化を図りながら、安全性の高い漬物の開発に取り組みました。

味を変えずに賞味期限を延ばすことに苦労しましたが、県の指導機関や衛生研究所の指導を仰ぎながら、オリジナルの添加物の調合を開発し、既存の2倍以上の賞味期限を実現することができました。また、首都圏への販売もスタートすることができました。



長岡やさい耕房株式会社

長岡市下山2-2433-8 ☎0258-86-7551
<http://nagaokayasaikobo.hp.gogo.jp/sp/>



救急対応自動報告機能付き見守りシステム開発

PR COMMENT

人感センサとBluetoothユニットを用い、低コストな見守りシステムを開発しました。見守り対象者の家の前を通ると、在宅かどうか分かる仕組みとなっており、昔ながらのご近所ネットワークを通信費のかからないBluetoothでサポートし、災害時のご近所や、高齢なお隣さんの安全確認など、地域みんなで万々に備えるシステムを提供します。

リアルタイムな個別見守りも、SIMフリーモデム接続でオプション提供します。



最終更新 2018/01/30 15:23

氏名	状態	確認状況		メール配信
		町内会員任意者	安全士	
長岡 太郎	在宅	01/28 09:06	1/29 17:32	01/29 16:01
長岡 西郎丸	外出	01/28 09:09	1/29 17:29	01/29 16:01
越路 花子	在宅	01/28 09:15	1/29 17:40	01/29 16:01
川口 三四郎	緊急	01/30 14:38	01/29 17:55	01/30 14:12
藤塚 二郎	在宅	01/28 09:22	01/29 18:05	01/28 15:54
青島 良子	在宅	01/28 09:29	01/29 18:10	01/29 11:25
飯島 ウメ	外出	01/28 09:33	01/29 18:16	01/30 14:31
小園 菊	在宅	01/28 09:40	01/29 18:21	01/30 09:01

株式会社パインテック

長岡市来迎寺甲2585-1 ☎0258-86-7073
<http://pinetec.biz/>

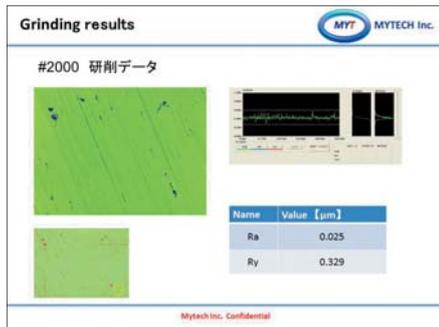




難削材料加工用細粒度ダイヤモンドホイールの開発

PR COMMENT

LED等のチップに使われているサファイアウエーハ加工用のダイヤモンドホイールの開発に成功しました。今までの研削加工用ダイヤモンド砥石では、靱性（粘り強さ）が高くて加工が困難であったサファイアウエーハについて、従来比5倍以上の加工速度を実現し、仕上げ加工では非常に精細な面粗さの加工を実現することができました。



マイテック株式会社

長岡市新産4-1-10 NARIC内 ☎0258-47-1620
<http://www.myti.jp/>



高齢者施設へむけた籐家具の開発

PR COMMENT

長岡造形大学と連携し、高齢者施設向け籐家具を開発しました。市内にある高齢者施設を見学したのがきっかけで、高齢者の手助けになる家具を造ろうと考えました。

歩行器・玄関スツール・安楽椅子・ベッドなどが候補に挙がり、籐の素材でデザインを考え、木工製品では出ない柔らかさを表現しました。今後、商品化に向けて取り組みたいと考えています。



株式会社ワイ・エム・ケー長岡

長岡市高見町738-1 ☎0258-89-7466
<http://ymk-pro.co.jp/>



技術・製品開発支援補助金

軽トラック(4WD車)の改造電気自動車へのコンバート事業

PR COMMENT

地球温暖化防止のため、4WDの軽トラックをEV化するキットを開発しました。交流モーター、リチウムバッテリー、バッテリー管理システムからなるキットを用いた試作車が完成し、無事車検が通り、ナンバー取得できました。

自動車の排ガス削減の流れは必然であることから、大手自動車メーカーが手を付けず、中古車の改造によるEV化の市場を狙っていきます。



EVHonda株式会社

長岡市美沢2-194-2 ☎0258-36-4716
<http://www.ev honda.jp/>



部位ごとに分割でき、発光が可能で低コストなLEDサインの開発

PR COMMENT

近年商業施設等にて文字・ロゴのみが光るLEDサインが普及しつつあり、ノウハウ等の関係上、大手企業数社がマーケットの大半を占めており、高価格になっていました。

本事業では、製品の一部を海外製作し、配線方法の改善により低コスト化を実現しました。また、従来ひとつの文字の正面・側面・背面のいずれか、またはその全部が光る製品が一般的でしたが、各々を個別で製作する事でより立体的な表現を可能にしました。



有限会社ケーワン・クリーン

長岡市下山2-2422-9 ☎0258-29-3329
<http://www.k-one-create.co.jp/>

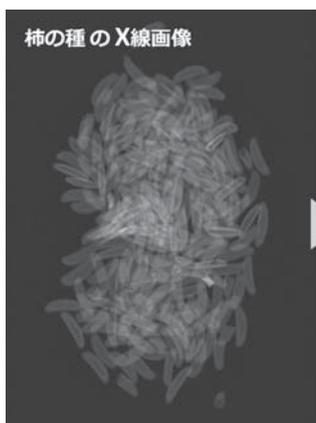


3D外形形状データとX線投影画像のマッチングによる食品内異物の高感度検出システムの開発

PR COMMENT

食品に対する安全意識の高まりから、近年、食品製造ラインにインライン型のX線検査機を導入するケースが増えています。この検査機によれば金属系異物は容易に検出されますが、非金属系異物の検出は食品の凹凸具合により検出しにくい場合があります。

本事業ではX線画像を撮影すると同時に3D形状データを取得し、それらを総合して検査する手法を開発し、X線画像のみでは判別できなかった異物が検出できるようになりました。



株式会社システムスクエア

長岡市新産3-5-2 ☎0258-47-1377
<http://www.system-square.co.jp/>



空間画像認識・拡張現実技術ウェアラブル端末の開発

PR COMMENT

空間の物体や色を認識・識別し、リアルタイムで情報を引き出すことができるウェアラブル端末の超小型基盤が完成しました。

認識システムはスマートフォンやPCでの単独利用も可能で、マーカーや特定の画像を使用することなく瞬時に認識・登録も可能です。ネットワークに存在する既存の画像・写真データとのリンクも容易で、あらゆるシーンでの活用が期待されます。この長岡発の空間認識システムを今後、提携先を探して、売り込んでいきます。



株式会社スタイリッシュアーツ

長岡市上除町1204-10 ☎0258-94-6960
<http://stylish-arts.jp/>



地域木材を活用した木製品の開発

PR COMMENT

次代を担う子供達が、長岡地域の豊富な森林資源活用を考える教材として、越後杉を原材料とした図書室向けの製品（コンテナハウス、本の屋根）を開発しました。

具体的な製品化に向け、試作品を実際の教育現場に貸出をして、その妥当性を調査・研究しました。そこで得られた知見を活かし、カタチの提案だけに留まらない、読書をするきっかけとなる仕掛けや貸出のシステムなど、図書室における一連の流れを森の循環になぞらえてデザイン・提案していきます。



コンテナハウス



本の屋根

中越よつば森林組合

長岡市雲出町字前田4421番地 ☎0258-21-4525

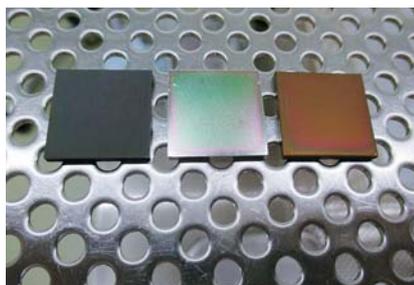
高酸化剤によるCVDコーティング技術の開発

PR COMMENT

半導体製造装置のCVD保護コーティングにおいて、従来500℃以上であった酸化剤コーティング温度を高酸化剤のオゾンを使って熱エネルギーを補い、300℃以下の低温で行うことが可能になりました。

ステンレスの光沢やアルマイト材の質感を残したままセラミックス膜がコーティングできること

で、商品価値を上げられます。さらに、コートできる材料もプラスチックなどへ広がります。今後は、直径500mm程度の製品に対応できる装置開発に向けて実験を継続して行きます。



作製したサンプル



作製した装置

時田シーブイディーシステムズ株式会社

長岡市西津町2179-4 ☎0258-86-7930
<http://www.cvd.co.jp/>

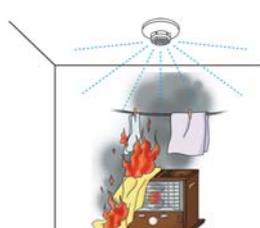
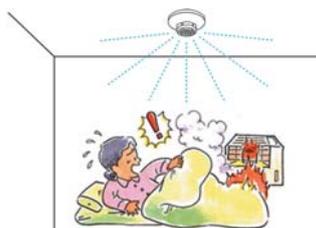


簡易型スプリンクラー方式の消火用具(設備装置)開発

PR COMMENT

当社は、火災の火元に直接投げ入れて消化する、投てき消火器を製造しています。その消化液材を利用して、今回の開発では、大規模な工事が不要で、低コストで設置できる後付型簡易消火スプリンクラーを開発しました。

消火液剤、火災感知システム、薬剤散布ノズルをそれぞれ改良・開発しました。高齢者施設、障害者施設、医療関係施設などを中心に販売していく予定です。



日本ファイヤープロテクト株式会社

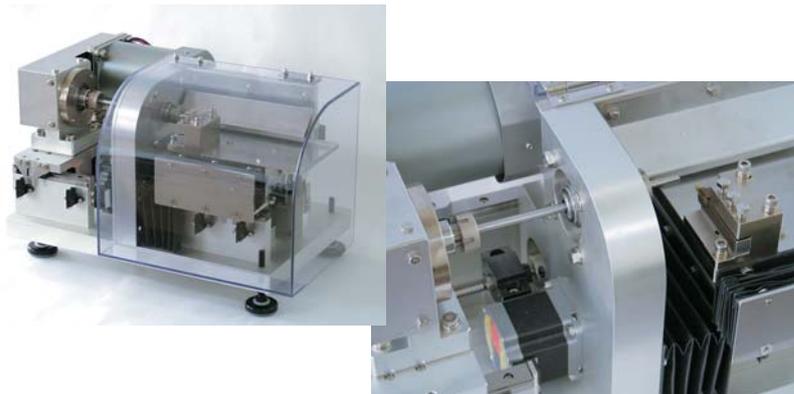
長岡市下々条町宝生1202-2 ☎0258-86-7308
<http://group-jfp.com/>



ホビーユーザー向け卓上スイス式CNC旋盤の開発

PR COMMENT

本事業では、ホビーユース向け主軸移動式卓上CNC旋盤を開発しました。昨今、個人向け3Dプリンタの普及やファブラボ等が増加し、個人でのものづくりの領域は確実に高度に広がってきています。その様な中で、3D造形品の稼働部や機構部に用いる小径の金属軸物加工や小径シャフト形状部品加工について、本開発品を使えば、例えば子供でも手軽かつ高精度に行う事ができるようになります。



株式会社プレテック・エヌ

長岡市西陵町221-28 ☎0258-47-1188
<http://www.pretech-n.co.jp/>



超小型超音波スピンドルの開発

PR COMMENT

加工時間の短縮や工具寿命向上、難削材加工も可能になる超音波スピンドルにおいて、超音波振動子と超音波発振回路の接続に使うロータリートランスを新設計するなどして、高速超小型スピンドルを開発しました。大きさは、直径24mm、長さ約180mmであり、ハンディタイプも可能で、屋外で難切削材料であるCFRP、超硬、セラミックなどの穴あけ、研磨が可能となります。



デジタル超音波発振回路



デジタル超音波発振回路

有限会社UWAVE

長岡市花園東2-121-35 ☎0258-32-0139

ブランド化支援補助金

次世代化合物半導体用ウェーハのエッジグラインダー装置の改良と販売

PR COMMENT

平成26年度の補助金を活用し開発した装置について、本事業では、その改良と拡販に取り組みました。まずお客様の現場で即使用できる機能、安全性、外観を備える改良を行い、開発機から社内デモ装置としてリニューアルし、拡販に貢献しています。さらに業界紙や工業新聞で本装置の単独広告を出したところ多くの反響を頂きました。将来的には本製品をシリーズ化した商品に育てたいと考えています。



株式会社ジャステム

長岡市新陽1-15 ☎0258-47-2571
<http://www.justem.jp/>





ブランド化の為にマイクロ高周波焼入れ装置及び付帯設備のPR

PR COMMENT

世界に向けたブランディングのため、今までのファクトリ・オートメーション業界にない斬新でインパクトのあるデザインを目指しました。近年のプロダクトデザインの傾向は、APPLE社に代表される究極のシンプルであり、機能とは関係ない装飾を徹底的に排除することにあります。そこで初等幾何学的であるキュービクルな形を採用しました。今後、装置の展開として高周波焼入れ装置のほか、ろう付け装置、高周波ウェルダ、金属アクセサリ装置等の多方面で活躍が期待できます。



株式会社橋技研

長岡市鉄工町2-2-58 ☎0258-28-2238
<http://www.tgiken.jp/>



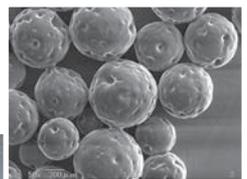
基板洗浄用の研磨材の開発、およびPR

PR COMMENT

従来の磨き工法は、金型や工具などの複雑形状部品では、入り組んだ箇所の研磨が難しく、人手による磨きに頼るしかありませんでした。そこで、当社の持つ「ウェットブラスト」と呼ばれる表面処理技術で使用可能な新たな研磨材を開発することで、複雑形状部品の均一な研磨、および研磨の自動化を可能にしました。本事業では、この磨き用研磨材を機械要素技術展やメカトロテックなどの展示会にて出品し、PRを行っています。



研磨材 ▶
拡大写真



マコー株式会社

長岡市石動町字金輪525 ☎0258-47-1729
<http://www.macoho.co.jp/>



農業用散布機の担ぎ台の受注促進化事業

PR COMMENT

農作業で肥料などを散布する時に使う散布機の担ぎ台を開発しました。散布機を背中まで持ち上げるのにバネの力を活用し、荷台を軽く上下できる機種と持ち運びが便利な折りたたみができる機種の2機種です。この担ぎ台を使うことにより、これまで散布機を担ぐときに必要だった軽トラックの荷台への昇り降りが不要となります。農家の方の疲労軽減と作業の省力化に貢献するため、積極的にPRしていきます。



上下式担ぎ台



折りたたみ式担ぎ台

リキカゼン

長岡市寺泊野積6395 ☎0258-75-2773

3 大学1高専ワンポイント活用事業補助金

「小国和紙×曲げわっぱ」 コラボ商品開発事業

PR COMMENT

寺泊の曲げわっぱ、小国和紙、共に長岡市内で若手職人が継承し、技術を大切にしながらも現代の生活に合った形で提供したいと模索しています。そのような中、本補助金を活用し、長岡造形大学と連携のもと、2社で協力して、新しい商品づくりに取り組みました。先生をはじめ、学生からも面白い発想をもらい、わっぱにより製造した丸い和紙を使用した商品ができそうです。学生も製造工程など、わっぱや和紙を知ってもらう良い機会になったと考えます。



連携学術機関：長岡造形大学

有限会社小国和紙生産組合

長岡市小国町小栗山145 ☎0258-95-3016
<http://www.oguniwashi.jp/>



アクリル加工技術を活かした「アクリル製商品」開発及びHPリニューアル事業

PR COMMENT

アクリル加工技術を活かしたオリジナル商品開発とHPリニューアルに取組みました。デザインの視点から製作する新たな試みと三つの異なる素材を組合せる事で今まで表現出来なかった深みのある商品、アロマディフューザーを開発する事ができました。今後は機能面、コスト削減を強化し、HPリニューアルで開設したweb shopで販売していくことで販路拡大を目指していきたいと思っております。

連携学術機関：長岡造形大学

株式会社クワバラ

長岡市関原南1丁目4346番地 ☎0258-46-6013
<http://kuwabara-kk.com/>



板金機械用安全装置の研究・開発事業

PR COMMENT

これまでのレーザーセンサ式プレスブレーキ用安全装置は、導入する際において、高額かつ生産性が低下するという事が課題でした。そこで今回は、自社内の安全基準においての使用を前提に、既存の安全機よりも光軸合わせ・位置合わせが効率的に行える装置の開発を試みました。現在は、試験機で実験を重ね、実験データにより改良を進めております。今後の課題として、国内及び海外の安全基準を満たす装置の開発を目指します。

連携学術機関：長岡技術科学大学

株式会社タカハシ

長岡市黒坂250番地 ☎0258-74-3721
<http://www.kabu-takahashi.jp>

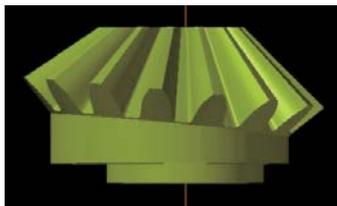


非円形ベベルギアの試作品製作事業

PR COMMENT

当社は、等速回転の入力に対し不等速回転の出力を作り出す事が出来る非円形歯車を製品の一つとして生産してきました。これまでは円筒状の非円形歯車を製作してきましたが、長岡工業高等専門学校と連携し非円形ベベルギヤ（傘状歯車）の設計手法の開発と実用化に向けた研究に取り組んでいます。現在はマシニングセンタによる樹脂製の非円形ベベルギヤの試作品が完成し、今後は設計の効率化と金属での製品化を進めていきます。

連携学術機関：長岡工業高等専門学校



株式会社長岡歯車製作所

長岡市下条町777番地 ☎0258-23-3333
<http://nagaha.net/>





超精密成形平面研削盤での最適鏡面加工の研究事業

PR COMMENT

超精密機械加工では機械性能は勿論ですが、ツール及び回転数等の加工条件が製品の価値を決定します。従来では、最適加工条件は数千の組み合わせの中からCUT & TRYで見つけています。今回、鏡面加工において長岡高専との共同研究で品質工学に使う手法で、数個のパラメータでの実験計画表を作成し、数回の実験結果より最適条件を予測する研究を行いました。今後は算出した条件から絞り込んだ同様な実験で更なる最適化を目指します。

連携学術機関：長岡工業高等専門学校



加工完了例



実験中画像

株式会社大菱計器製作所

長岡市南陽1丁目1216-1 ☎0258-22-1100
<http://www.obishi.co.jp/>



長岡ブランド発電装置開発支援補助金

メンブレンガスホルダー及びガス発酵槽の開発研究

PR COMMENT

当社では、メンブレンガスホルダー及びガス発酵槽を開発しました。膜材を利用した安価で、かつ、ガス漏れ防止、臭気対策等の安全性と運用性の高いガスホルダー及びガス発酵槽の施工方法を確立しました。現在では、パートナー企業と新たな顧客の開拓やバイオマス事業の拡大に取り組んでいます。また、本事業で培った技術の応用、展開などにも取り組んでいます。



今泉テント株式会社

長岡市滝谷町1917-5 ☎0258-22-0088
<http://www.imaizumitent.com/>



マイクロ水力発電設備の研究開発事業

PR COMMENT

近年、再生可能エネルギーの有効利用が盛んに行われている中、当社では既存の農業用水路を活用したマイクロ水力発電システムを開発しました。当システムは用水路の流水を自動で調整して水車に導き、効率よく安定的に電気エネルギーに変換するものです。また、当システムは3m以下の低落差の用水路に設置することを前提としており、現在発電が行われていない多くの地点で発電を行うことが可能となります。



株式会社大原鉄工所

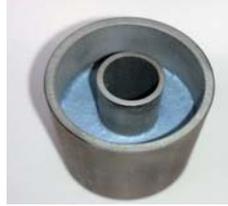
長岡市城岡2-8-1 ☎0258-24-2350
<https://www.oharacorp.co.jp/>



リサイクルマグネシウム利用シリサイド系温度差利用発電装置の開発

PR COMMENT

リサイクルマグネシウム利用シリサイド系熱電変換式発電装置を開発しました。本事業では、金属機械加工で発生するマグネシウム切屑と金属シリコンを混合し、放電プラズマ焼結技術を用いて成形・焼成・電極接合を同時に行うことで、安価な二次構造円筒型熱電発電素子を作製できました。素子発電性能は、温度差91℃で2800W/m²で報告されている素子中最高性能を実現でき、現在実用化に向けて、素子同士の結合部分および温度サイクルにおける寿命の低下問題に取り込んでいます。



株式会社シンターランド

長岡市雨池町123番地 ☎0258-25-8008
<http://www.sinterland.jp/>

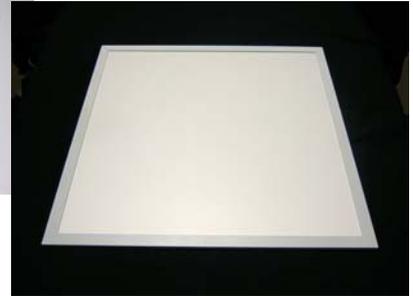


新エネルギー・省エネルギー技術開発支援補助金

薄型LEDフラットパネル照明の研究開発事業

PR COMMENT

当社では、薄型LEDフラットパネル照明を開発しました。従来の照明と違い、天井材と同じ規格サイズの照明を完成したことにより、世の中にない、新たな照明器具とし、「快適性」「デザイン性」「施工性」を兼ね備えた製品となりました。製品の仕様では、従来のLED照明器具に比べて消費電力22W、明るさ4,000lm 発光効率を180lm/Wまで上げることが可能となりました。実用化に向けてさらなる開発を進めています。



第四電設株式会社

長岡市藤橋2丁目660番地の1 ☎0258-46-7084
<http://www.daiyon-wave.co.jp/>



その他工業振興施策

設備投資支援補助金

市内企業は、他地域や海外との厳しい競争のため、加工技術の高度化やコストの削減に継続的に取り組んでいます。

こうした中、競争力強化のため高精度な設備投資は必須となっています。

そこで、地域産業の技術の高度化や競争力の強化のため、新たに機械設備の導入に取り組む企業を支援しています。

平成27年度は、研削盤や旋盤、フライス盤などの設備を導入した11企業を支援しました。



補助金を活用して導入された設備の一例

ものづくり起業者事業所賃料等補助金

起業者が大きく成長するためには、成長段階ごとに適切な施設が必要であり、創業期は事業の不確実性が高く資金調達が困難です。

そこで、将来の市内産業の芽を育成するため、設立後10年以内の企業の市内での事業所移転や長岡市民の雇用を伴う市外企業の市内進出を支援しています。

平成27年度は、市内で事業を開始・拡大するために事業所を賃借した4企業を支援しました。



長岡国際ビジネス研究会

市と長岡商工会議所が共同で運営する「長岡国際ビジネス研究会」は、ジェトロ新潟と県からの協力のもと、市内企業の海外ビジネスに関する取組を支援しました。

定例研究会では、海外情勢関連セミナーの開催や各産業支援機関の支援制度の紹介、会員企業の海外ビジネスに関する経験発表等を行いました。

インドネシア・シンガポール視察事業では、市場調査、企業訪問、国際見本市の視察を行いました。



海外視察事業



定例研究会

会HP <http://nagaoka-iba.www.jp/>



共催事業

長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール

地域企業のカイゼン活動を各種事業により支援するNPO法人長岡産業活性化協会NAZEと共催で、ものづくり企業で生産管理や現場改善に関わっている方やOBの方を対象に、生産効率を高める現場改善のノウハウを学べる「長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール」を開校しました。

東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センターと地元支援機関の協力のもと、経験豊かな講師陣による講義と実習を実施しました。

受講した12社13名の方全員が全過程を修了し、各職場でカイゼン活動の中心として活躍されています。



講義風景

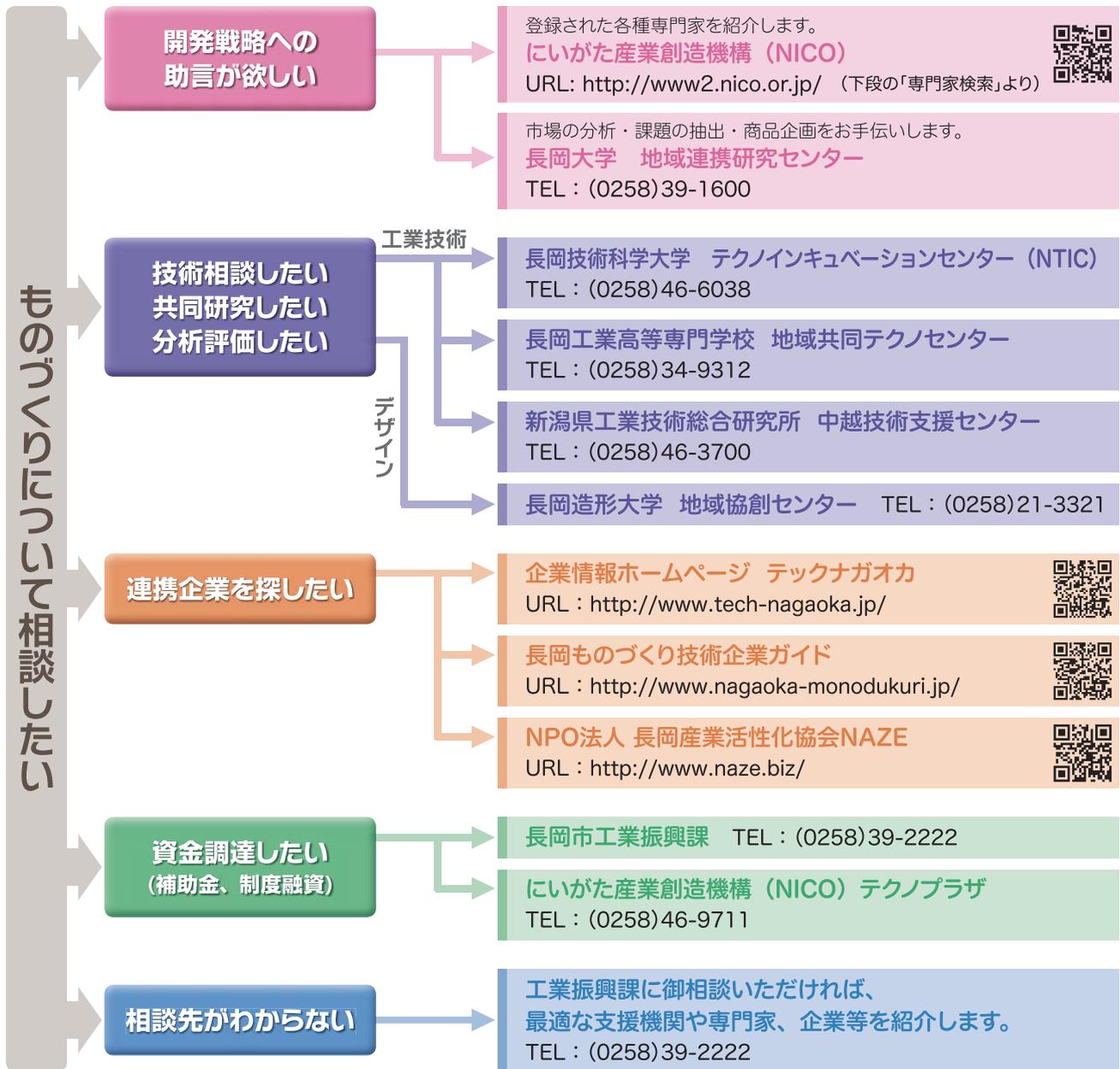


修了式

長岡市内の学術研究機関・産業支援機関の紹介

長岡市内の学術機関（3大学1高専）や産業支援機関等を紹介します。製品開発や新分野進出等ものづくりの課題について、気軽に御相談下さい。

※下記は支援の一例です。この他に、各機関で様々な相談・支援を行っています。



企業情報を紹介するサイト



企業情報ホームページ テックナガオカ <http://www.tech-nagaoka.jp/>

- ものづくり企業を業種別、企業別に検索可能
- 長岡市工業振興課の支援情報を配信



長岡ものづくり技術企業ガイド <http://www.nagaoka-monodukuri.jp/>

- 基幹産業の情報発信を行う、長岡ものづくりネットワークの加盟団体、企業を検索可能



NPO法人 長岡産業活性化協会NAZE <http://www.naze.biz/>

- 地域企業による産官学金連携事業等を行うNPO法人
- 会員企業の検索が可能



長岡市内の各大学・高専の産学連携窓口を紹介します。

長岡技術科学大学 テクノインキュベーションセンター (NTIC)

大学の持つ技術シーズを地域社会や産業界等に適切かつ効果的に還元することにより、企業等の新技術開発の促進及び新産業の創生に資することを目的として、産学官連携業務などのリエゾン支援や、技術シーズの集積と展開支援といったキャンパスインキュベーション活動を行っています。

〒940-2188 長岡市上富岡町1603-1
TEL.0258-46-6038 FAX.0258-47-9183
<http://ntic.nagaokaut.ac.jp/>



長岡造形大学 地域協創センター

あらゆる分野ですます重要性が叫ばれているデザインのR&D（研究開発）機関として、まちづくり、環境保全、モノづくりなどのデザインに関して、リアリティのある提案を行っていきます。企業や自治体との共同研究などにより、大学の資源や研究成果を広く社会へ還元していきます。

〒940-2088 長岡市千秋4-197
TEL.0258-21-3321 FAX.0258-21-3343
<http://www.nagaoka-id.ac.jp/> 担当：地域協創課



長岡大学 地域連携研究センター

地域連携研究センターは、地域研究センターと生涯学習センターを再編・統合して、平成25年9月に設立されました。大学の知的蓄積と積極的な地域連携を通して、地域課題の把握・分析による解決策を提言するとともに、地域の人材ニーズと地域活性化に応え、担う専門人材＝創造人材を養成します。

〒940-0828 長岡市御山町80-8
TEL.0258-39-1600 FAX.0258-39-9566
<http://www.nagaokauniv.ac.jp/> 担当：地域連携研究センター



長岡工業高等専門学校 地域共同テクノセンター

産学官連携活動の推進拠点として、自治体や地域企業の連合体と連携して地域のニーズをくみ上げるよう努め、共同研究、技術相談、セミナー、講習会、実験研究設備の提供等を通して高専の保有する知恵とシーズを地域へ発信しています。

〒940-8532 長岡市西片貝町888
TEL.0258-34-9312 FAX.0258-34-9327
<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/chiiki>



長岡市内の産業支援機関を紹介します。

NBIC (ながおか新産業創造センター)

地域における創業及び起業を支援するインキュベーション施設です。入居するベンチャーや起業家に対し、高速通信回線の無償利用や支援コーディネーターを配置し、スタートアップに最適の環境を提供しています。

また、長岡技術科学大学に隣接し、大学と入居企業の共同プロジェクトなど産学連携の展開を支援しています。

〒940-2135 長岡市深沢町2085-16
TEL.0258-21-0369 FAX.0258-21-0371
<http://www.nbic.jp/>



NICOテクノプラザ (にいがた産業創造機構)

ものづくり産業に携わる中小企業の活性化を支援しています。大学の持つ技術シーズや知力を活用した新技術・新製品の開発を支援するため、産学官連携事業を推進するほか、核となる技術者を養成する人材育成研修事業を実施しています。

また、起業創業のためのインキュベーション施設「NARIC」や、ナノテク技術を活用した研究開発施設「ナノテク研究センター」を整備し、地域の機械・電子産業等の活性化と新分野への進出を積極的に支援しています。

〒940-2127 新潟県長岡市新産4-1-9
TEL.0258-46-9711 FAX.0258-46-4106
<http://www2.nico.or.jp/>



新潟県工業技術総合研究所 (中越技術支援センター)

技術相談、依頼試験、試験研究機器の開放、小規模研究、実用研究、ミニ共同研究、さらに技術情報・企業情報の収集と提供などを通じて企業の日常に密着した総合的な技術支援を行っています。

また、コンソーシアム型受託研究等にもメンバーとして参加し事業の推進に協力しています。

〒940-2127 新潟県長岡市新産4-1-14
TEL.0258-46-3700 FAX.0258-46-6900
<http://www.iri.pref.niigata.jp>



平成28年度 支援制度

■ 産学金連携研究開発補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額
産学が連携し、金融機関から融資を受けて行う、特定テーマや学術機関のシーズにもとづく分野の新製品開発に取り組む事業 ■ テーマ型…健康・医療・福祉分野、航空・宇宙分野、ロボット分野、防災分野、新エネルギー・省エネルギー分野に該当する事業 ■ シーズ型…3大学1高専の持つ研究シーズ	補助対象経費の3分の2以内(1,000万円上限)

■ 3大学1高専ワンポイント活用事業補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額
市内製造業者が抱える課題に対して、3大学1高専と連携してその課題解決に取り組む事業	補助対象経費の3分の2以内(100万円上限)

■ ものづくり起業者事業所賃料等補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額	
設立後10年以内でかつ市内在住の常時勤務者が2名以上の中小企業が、市内で事業所を拡大する事業(市外企業の進出を含む)	賃借料補助	補助対象経費の3分の2以内 2年目以降 2分の1以内(月10万円上限)
	改装費補助	補助対象経費の3分の2(100万円上限)

■ ものづくり未来支援補助金

区 分	対 象 事 業	補助率・補助金額
ベンチャー開発支援補助金	設立後10年以内、もしくは過去に開発に係る公的資金の交付を受けたことがない企業の新製品開発事業	補助対象経費の3分の2以内(200万円上限)
技術・製品開発支援補助金	付加価値の高い新製品の開発に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内(500万円上限)
ブランド化支援補助金	公的資金を受けて開発した製品の市場投入に取り組む事業	補助対象経費の2分の1以内(200万円上限)
設備投資支援補助金	新たな設備を取得し、新規市場への参入やシェア拡大に取り組む事業	補助対象経費の5%以内(200万円上限) ※小規模企業者の申請、市内メーカー品購入、労働環境向上の場合、10%以内(300万円上限)

■ 見本市等出展支援事業補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額		
新たな販路の開拓のため、県外で行われる見本市への出展や自ら見本市を開催する事業	一般	補助対象経費の2分の1以内 ※小規模企業者は3分の2以内	20万円上限
	設立後10年以内		30万円上限
	初出展	補助対象経費の3分の2以内	80万円上限
	海外出展		

■ 国際規格等認証取得支援補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額
新分野進出や受注拡大のために行う国際規格等の認証取得をする事業(品質、環境、医療機器、食品安全、自動車、航空宇宙、情報セキュリティに関する国際規格等)	補助対象経費の2分の1以内(50万円上限)

■ **新規** 伝統工芸後継者育成支援事業補助金

対 象 事 業	補助率・補助金額
伝統工芸産業を営む事業者等が、後継者を雇用し、事業継承または独立に必要な技術等の指導を行う事業	月額15万円以内(3年間)

長岡市商工部工業振興課・産業立地課

〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト長岡市役所大手通庁舎
TEL.0258-39-2222 FAX.0258-36-7385
E-mail shoko@city.nagaoka.lg.jp URL <http://www.city.nagaoka.niigata.jp/>



前より前へ! 長岡
人が育ち 地域が輝く

